



小児医療費助成
中学校3年生まで拡大を

小野 たつ子 議員《公明党》

小児医療費助成が平成26年10月より、小学校6年生まで拡大が図られました。

私は平成12年に初当選させていた以来、小児医療費の助成を訴えてきました。

3歳児までの対象拡大から始まり、次に4歳児まで、そして6歳の未就学児、小学校3年生、4年生までと拡大され、

本年10月から小学校6年生までの拡大となりました。市民要望の多かった事業であり、

保護者からは子育て支援として大変喜ばれています。

これまで答弁がありましたように「小児医療費の助成は国が責任を持って取り組むべきもの」とは重々承知をして

おり、財政の厳しい中での大実施は、大いに評価をしています。

市の第四次総合計画のもと、多くの実施事業があり、どの事業も市民にとっては重要な

つ必要な事業であり、中でも子育て支援は未来への投資と考えます。そこで、切れ目の

ない子育て支援として小児医療費の助成を中学校3年生まで対象年齢の拡大が必要と思

います。見解を伺います。

健康部長 対象年齢の拡大を図る必要があると判断されるときは、本市の財政状況を見極める中で自己負担の導入も視野に入れて検討したいと考えています。



市道5号線道路改良工事の
遅れについて問う

伊藤 正 議員《新政いさま》

7月に完成予定であった市道5号線道路改良工事は、工期を10月中旬までに延期しましたが、10月中旬になっても

工事は終わらず、大幅に進捗が遅れたとのこと。今回の遅れの理由について伺いま

す。また、市道5号線道路改良工事の完了後に工事が予定

されている相武台前駅南口の交差点は、現在、車道が変則的に狭くなり大変危険な状態

になっています。完了までの間事故がないよう、どのような安全対策を考えているのか

伺います。

を上回る有害物質が検出され、この処理に90日程度要し着手時期が遅れ、工期を10月中旬まで延期したことに加え、歩

道に景観に配慮した平板ボックスを設置する工事を進めて

いましたが、震災復興工事等の影響もあり材料の不足が生

じたため、改めて1カ月延長したものです。今後は、現地

状況を的確に把握し、地域の意見等も参考にし、必要に応じて夜間工事等も考慮するな

ど、工夫していきたいと考えています。また、駅前交差点の改良前の安全対策は、車ど



両市友好のあかしを
大輪の花火で!

荻原 健司 議員《新政いさま》

先に友好都市協定を締結している福島県須賀川市と同様、全国的にも花火大会で有名な

秋田県大仙市との国内友好交流都市協定の締結が平成27年3月に決定しました。

本市議会議員団の大仙市訪問を契機に両市友好のあかしとして、「座間市で花火大会

を」との機運が高まり、大仙市副市長が大丸まつりの会場でもある相模川河川敷を調査

されたそうですが、その詳細について伺います。

市長 相模川河川敷をご覧になり、花火大会の開催会場としては可能であろうとのことでしたが、大丸まつりの際には、夜間の警備体制の点で

懸念もあり、雑踏警備のノウハウを持つ大仙市の考えなども参考にし、研究・検討をしていく必要があると思います。

【再質問】「座間市で花火大会を」という話は、旧中仙町時代から本市は給水車等を贈呈しており、それに對し、大

仙市からはそのお返しがあったとの双方の思いがきっかけとなったものです。改めて可能性について伺います。

副市長 全国的に有名な花火であり、座間市民としても、どうしても見たいという期待があると思います。今後、須賀川市も含めて、ぜひ何らかの形で実現したいとの希望を持っています。



誰もが使いやすいトイレの
ためにさらなる整備を

星野 久美子 議員《日本共産党》

現在、本市にはトイレが設置されている市の管轄する公園が19カ所あります。2013年にも同じ内容の質問を

しましたが、今回改めて自ら全ての公園の調査をした結果、清掃や故障修理・整備におい

て改善が見られたことを評価します。前回求めた老朽化の

激しい明王第2公園のトイレの改修もなされ、新しく誰もが使いやすい多目的トイレに

生まれ変わりました。また、市内7カ所のトイレには、万一に備えた警報装置が設置されてお

り、「相模が丘仲よし小道」のトイレは時間で施錠されるなど防犯面でも考慮されたものになってい

ます。方、洋式化が待たれている立野台・くつがた公園、さらには仮設トイレの老朽化が激しい東原・ひばりが丘公園のそ

れぞれの改修工事の予定を伺います。そして、今後どのように安心・安全な公園を運営し、また、市民の満足度を高

めていくのかお示しく下さい。

都市部長 トイレの改修は、東原第1公園は平成29年度、ひばりが丘第2公園は平成31年度、くつがた公園は平成47年度、立野台公園は平成51年度に計画しています。

今後市民の声をよく聞き意見を反映させ、市民との協働による公園づくりを進めていきたいと考えています。



災害時に有効な
コミュニティラジオの活用を

松橋 淳郎 議員《さま大志会》

災害は市民に生命の危険と精神的不安を強くもたらします。備えあれば憂いなしと言

われますが、実際今後、関東地方に想定されている直下型地震及び大規模災害に見舞わ

れた際に備え、2011年の東日本大震災を振り返り、学ばなければなりません。

被災地において行政からの緊急速報など、被災者に的確な情報を発信し、貢献してい

たのがコミュニティラジオです。コミュニティラジオは、日常さまざまな生活情報を発信する地域密着型の放送で、

神奈川県内には13の放送局があり、それらの多くが行政と防災協定を締結しています。

ラジオは、乾電池一つで子供からお年寄りまで簡単に情報収集することができます。

本市においてもコミュニティラジオ局との防災協定は災害時に必要不可欠だと思いますが、

当局の見解を伺います。

市民部長 コミュニティラジオは、災害時の有効な情報収集・伝達の手段であると考え、コミュニティラジオ局の理解と協力が得られるのであれば、災害協定を結ぶことは大変有意義なことであると思

います。他自治体の運用状況を踏まえながら、市民の安全・安心を守るために積極的に調査研究を進めていきたいと考えています。



障がい者支援事業所
2大配布事業を受託!!

安海 のぞみ 議員《神奈川ネット》

障害者優先調達推進法を全庁的な取り組みとすべく、今年度、配布事業を障がい者事業所に委託したことは大きな

成果と考えます。各担当課としての課題や評価をお聞かせください。また次年度の方針

策定に向けてさらなる推進を願うものですが、意気込みをお示しく下さい。

市民部長 今回、防災対策総合ガイドの配布委託をしました。暑さ厳しい時期でしたが大きな配布漏れもなく問題なく業務を完了していただき

ました。今後、市内全域を分担することができるとあれば、全戸配布に関する委託はお願いしたいと考えています。

障害者優先調達推進法を全庁的な取り組みとすべく、今年度、配布事業を障がい者事業所に委託したことは大きな成果と考えます。各担当課としての課題や評価をお聞かせください。また次年度の方針策定に向けてさらなる推進を願うものですが、意気込みをお示しく下さい。

環境経済部長 ごみ・資源物分別ガイドの全戸配布委託について、開始から1カ月が経過しましたが、順調に配布できていますと評価しています。事業所側から配布時の駐車場確保の要望があり、コインパーキング等を利用するよう取り決め、単価契約を見直ししました。駐車場がない場合の配布中車両への表示については、今後対応したいと思

います。福祉部長 今年度、全戸配布物の発注がありました。今後はこのような業務の提供など、毎年度継続的に発注できるようなものについて、事業所や庁内関係課に働きかけたいと考えています。

委員会の動き

企画総務

▽議案第66号、第72号、第73号、第74号、第75号以上5件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

▽陳情第29号は5面参照

健康福祉

▽議案第66号、第67号、第69号、第70号以上4件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

▽請願第4号、陳情第30号、第31号、第33号は5面参照

教育市民

▽議案第66号、第76号、第77号以上3件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

▽陳情第28号は5面参照

都市環境

▽議案第66号、第68号、第71号、第78号以上4件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

▽陳情第32号は5面参照

